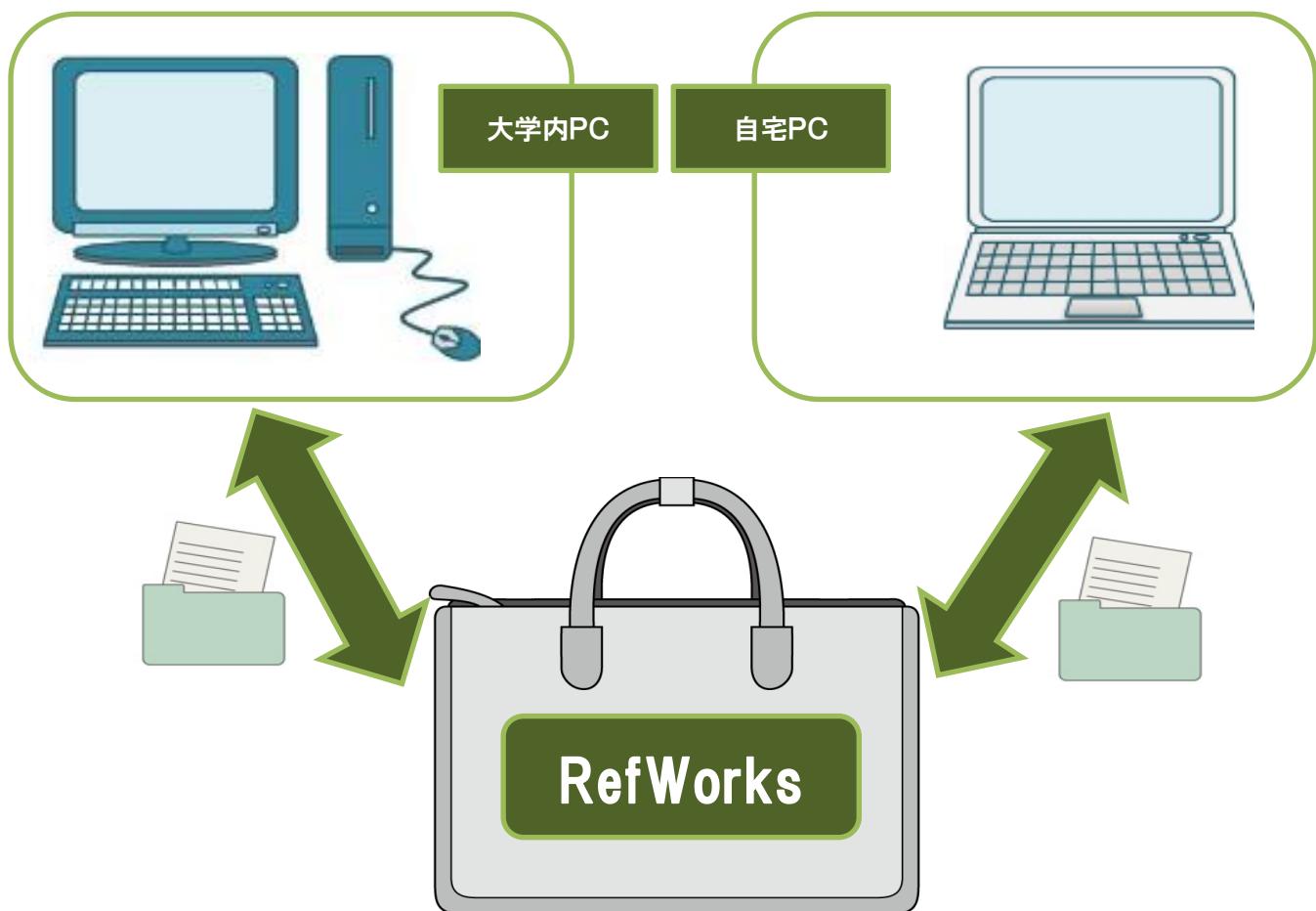


文書管理ソフト«RefWorks»とは

Web 上に自分だけのフォルダを作り、その中にさまざまなデータベースで検索した結果を取り込み、保存することができます。また、保存したデータを利用して、参考文献リストを作成することができます。場所を選ばず、インターネットに接続できる環境であれば、いつでも利用可能です。例えば、大学の図書館でデータベース検索した情報をとりあえず RefWorks に保存しておき、自宅に帰ってゆっくり吟味したり、ファイル整理することで自分だけのデータベースを作ることもできます。



RefWorks を通して、データの保存・取り出し・編集が自由に、何度でも行えます！
USB メモリの代わりや、集めた様々な情報の保管などにも使えます。

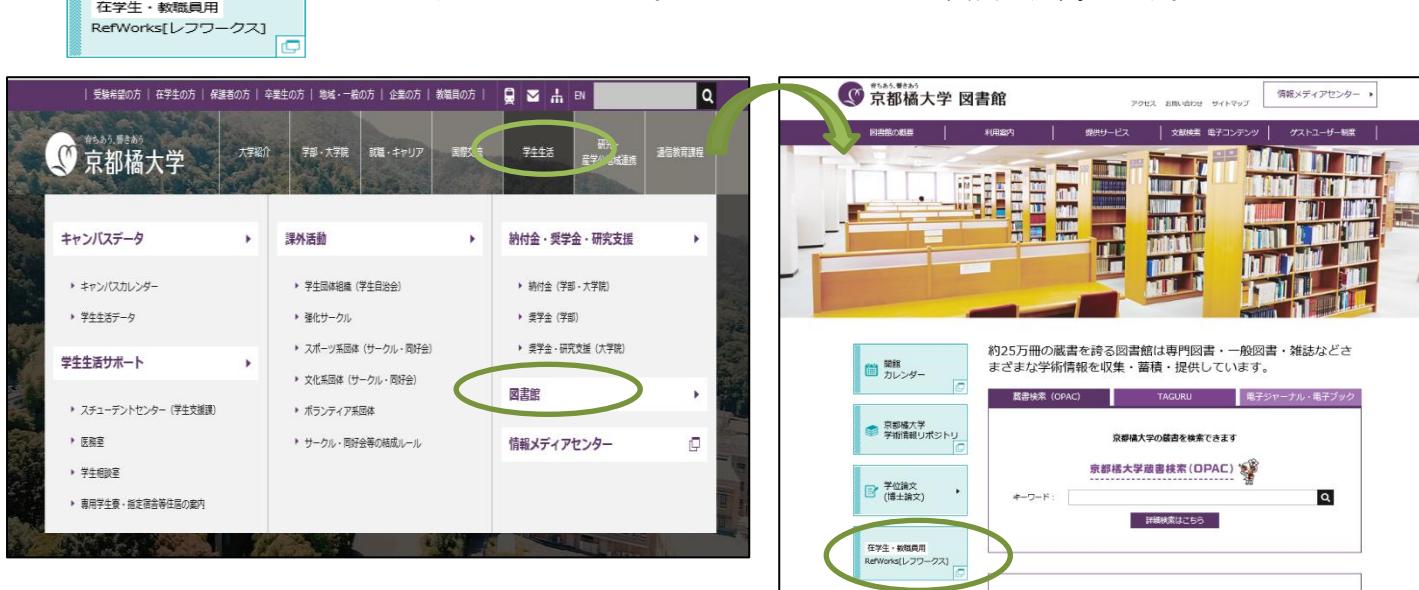
目次

1 接続・ログインの方法	P.3
2 利用前の準備	P.4
3 データベースから RefWorks への取り込み	P.5
3.-1 CiNii Books/Articles	P.5
3.-2 医中誌 Web	P.6
3.-3 国立国会図書館サーチ	P.7
3.-4 ProQuest Ebook Central	P.8
3.-5 Oxford Medicine Online	P.11
4 手動で文献情報を入力保存する方法	P.17
5 ウェブページを文献情報として入力保存する方法	P.18
6 フォルダの作成～整理	P.20
7 文献リスト（参考文献リスト）の作成方法	P.21
7.-1 メモ帳～テキストファイル	P.21
7.-2 Word	P.22
7.-3 Excel	P.24
8 おまけ（データベース別 RefWorks への取り込み）	P.27

①利用スタート：接続・ログインの方法

■ 京都橋大学のHPからたどる

まず、Google[グーグル]やYahoo![ヤフー]で、【京都橋大学】と入力検索し、京都橋大学HPを表示します。その後、【図書館】のタブをクリックすれば、京都橋大学図書館HPが表示されるので、画面左部にあるをクリックしてください。RefWorksのログイン画面に展開します。



① **RefWorksへログイン** をクリックします。

② 京都橋大学ポータルサイト用のIDとパスワードを入力してください。
※ID、パスワードの変更は学内でのみ可能です。

③ **ログイン** をクリックします。

★Refworksの利用を始める前には
《ユーザ登録》が必要です。

図書館HP-「文献検索/電子コンテンツ」-「Refworks」にアップされているマニュアルを参照してください。
http://www.tachibana-u.ac.jp/library/information/pdf/refworks_m

■ アドレスを入力する

直接、URL <http://www.sunmedia.co.jp/e-port/refworks/> を入力してください。
RefWorksのログイン画面に展開します。

②より快適に利用するための準備

RefWorksを使ってみたい理由として、“取り込んだ文献情報からリストを簡単に作ることができるから！”とか、

“リストを参考文献として執筆した論文に添付できるから！”という声を聞きます。

確かにそのとおりです。

イチイチ1文字1文字入力しなくとも、工程手順に従えばあっという間にリストを作ることができるので、とても便利です。

しかし、あっという間に作るためにはやはり準備が必要です。

リストにする、と言で言っても、出力される項目の順番がバラバラでは困ります。

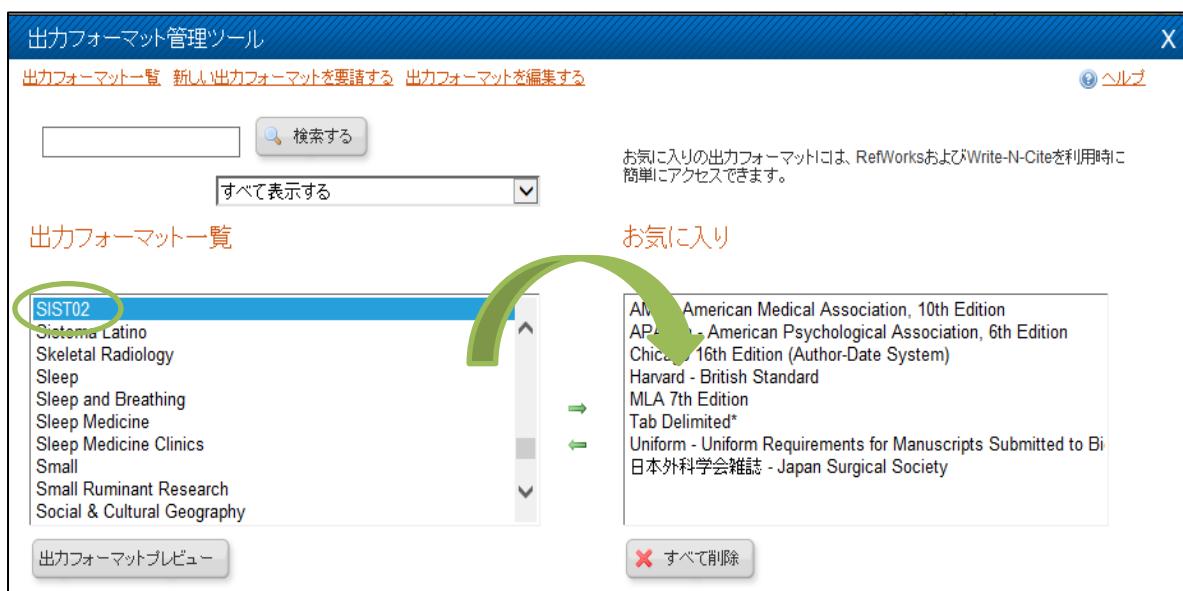
リスト全体が統一された記述方法で表示されれば、より美しく、レベルの高い論文となるわけです。

ここでは、多くの日本のおすすめしている参考文献の記述方法である、

【SIST2[シストツー]科学技術情報流通技術基準 (Standards for Information Science and Technology)】を Refworks に設定する方法を紹介します。



- ① ログインしたトップ画面の左上にあるツールから、「参考文献」を選びます。
プルダウンから「出力フォーマット管理ツール」を選択します。



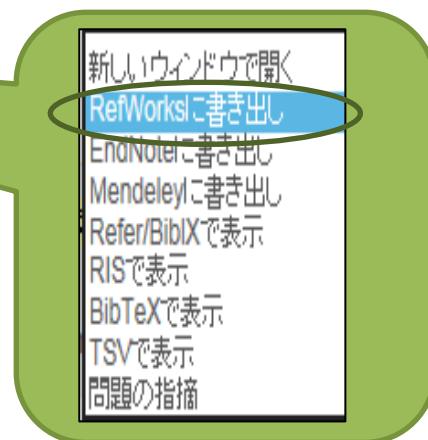
- ② 「出力フォーマット管理ツール」がポップアップで表示されるので、左側の【出力フォーマット一覧】から SIST2 を検索・選択し、中央の矢印で右側の【お気に入り】に移してください。
これで準備完了です。

③データベースから RefWorks への検索結果の取り込み（インポート）方法

DB : CiNii Books/Articles の場合

① CiNii Books、もしくは Articles で検索した結果一覧から、エクスポート（取り出す）したい情報を選びます。チェックボックスに を入れます。

② 結果一覧の上部にあるプルダウン式のボックスから、 **RefWorksに書き出し** を選び、 **実行** をクリックします。



③ RefWorks のバーションを選ぶ
ポップアップが表示されます。
2017 年 9 月現在、必ず、左のオレンジバーションを選んでクリックしてください。

- ④ 先に RefWorks にログインしておけば、そのままスムーズにインポートが完了します。
ログインしていなければ、ログイン画面が表示されます。ID・パスワードを入力してください。
- ⑤ RefWorks でインポート（取り込み）されたことを通知するポップアップアラートが表示されます。
内容を確認したい場合には、ポップアップ **最後にインポートしたレコードを見る** をクリックしてください。

レコード > 最近インポートされたレコード

レコードID 151 学術論文 レコード 1 の 2

表題 日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム 第29回看護の歴史を現在から未来へ「看護としての看護の道」を主体的に日本赤十字看護大学名誉教授 川嶋みどり氏が講演。経験年数の違う看護師と学生がパネリストとして参加

ソース Bestnurse, 2015, 26, 11, 54-57, 北海道医療新聞社

フォルダ 最近インポートされたレコード

レコードID 152 学術論文 レコード 2 の 2

著者 城丸 瑞恵

表題 日本看護歴史学会第29回学術集会 歴史学の可能性と未来・空間と時間を超えて 看護の未来創造へ 看護史教育の充実を:「看護史教育の課題と未来の看護創造への可能性」をテーマに城丸大会長が講演

ソース Bestnurse, 2015, 26, 10, 20-23, 北海道医療新聞社

フォルダ 最近インポートされたレコード

- ⑥ 【最近インポートされたレコード】として取り込んだ情報を確認することができます。

DB : 医中誌の場合

医中誌 Web

検索 | 書誌確認画面 | シソーラス参照 | クリップボード

すべて検索(キーワードなど) | 著者名 | その他 | 取扱説明書

検索条件: (看護史/TH or 看護史/AL) and (日本/TH or 日本/AL)

本文あり | 本文あり(無料) | 最新の5年分に限定 | OLD医中誌に限定 | 症例報告 | 副作用に関する文献

抄録あり | 原著論文 | 解説・他説 | 会議録除外 | 治療に関する文献

看護文献 | 原著論文 | 治療に関する文献 | 症例に関する文献

結果数: 879件 | ダイレクトエクスポート

1 2015311357 関東大震災の被災者に対する関西諸府県及び近隣県の救援活動 大阪府と日本赤十字社の当時の記録からの一考察(解説) Author: 沢田 宏(日本赤十字社) Source: The Journal of Humanitarian Studies (2186-9413)4巻 Page172-187(2015.03) Webcat Plus

2 2015311355 赤十字と日本 岩合使節団から敗戦まで(解説) Author: 大川 四郎(愛知大学 法学部) Source: The Journal of Humanitarian Studies (2186-9413)4巻 Page140-145(2015.03) Webcat Plus

- ① 検索した結果一覧から、エクスポート(取り出す)したい情報を選びます。

チェックボックスに☑を入れます。

- ② 結果一覧の上部にある

「ダイレクトエクスポート」を選び、クリックします。

- ③ エクスポートの選択肢がポップアップ

RefWorksへのダイレクトエクスポートを実行します

を選び、

クリックします。

- ④ RefWorks のバーションを訊かれる

ので、左のオレンジバーションを選んで、クリックしてください。

- ⑤ RefWorks のログイン画面が表示されるので、ID・パスワードを入力してください。

The screenshot shows the RefWorks software interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'レコード' (Record), '参照' (Reference), '検索' (Search), '参考文献' (Bibliography), 'ツール' (Tools), and 'ヘルプ' (Help). A search bar is present with the placeholder 'データベースを検索する' (Search database). The main area shows a list of records with columns for 'レコードID' (Record ID), '学術論文' (Academic Paper), and '著者' (Author). A sidebar on the right lists 'ニュース' (News), 'サポート' (Support), 'サポートセンター' (Support Center), 'オンラインセミナー' (Online Seminar), and 'フォルダ' (Folders). A folder named '最近インポートされたレコード' (Recently Imported Records) is highlighted with a green circle. The record details for '著者 大川 四郎' (Author: Ochiai Shiro) are shown, including the title '赤十字と日本 岩倉使節団から歴史まで' (Red Cross and Japan: From the岩倉使節団 to History) and source 'J Humanitarian Studies' (2015, 4, 140-145).

- ⑥ 情報がインポートされているかを確認する場合は、RefWorks 画面左部の **最近インポートされたレコード** をクリックすると、情報が表示されます。
※P.5 の④⑤参照

DB：国立国会図書館サーチの場合

The screenshot shows the National Diet Library search results page. The search bar contains 'キーワード [看護 歴史 日本]' (Keyword: Nursing History Japan). The results list shows 6 items. A 'RefWorks Output' button is highlighted with a green circle at the bottom right of the results area. The results are categorized by type: 公共図書館蔵書 (3件), 国立国会図書館デジタルコレクション (電子書籍・電子雑誌) (2件), and 図書 (1件). The book '災害と文明 = DISASTER AND CIVILIZATION' is listed.

- ① 検索した結果一覧が表示されたら、右下部の **RefWorks出力** をクリックします。
※エクスポートする情報を選ぶことはできません。(最大 15 件)

② 画面下部に

The screenshot shows the 'RefWorks Output' configuration dialog. It includes fields for 'ファイル名(N):' (File name: books.refworks) and 'ファイルの種類(T):' (File type: REFWORKS ファイル (*.refworks)).

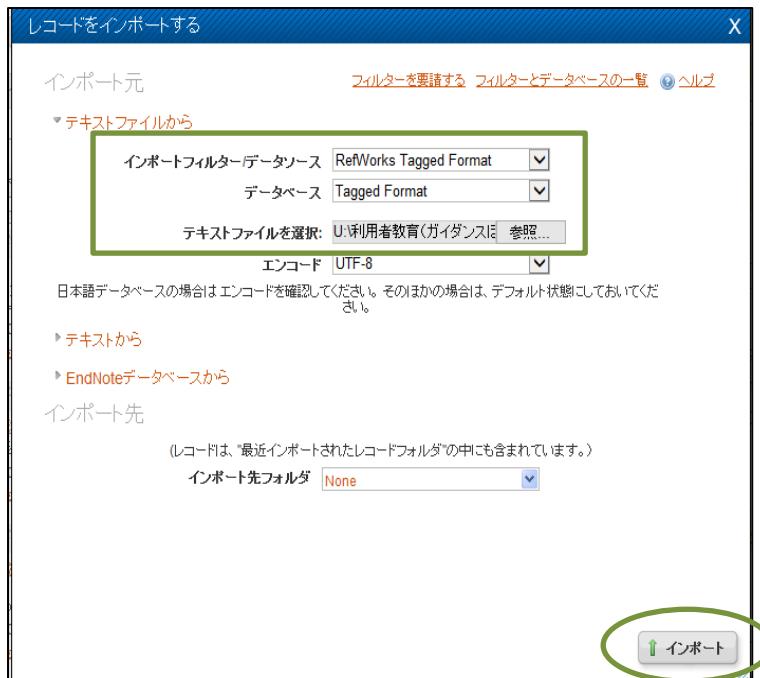
が表示されるので、**保存**ボタンからプルダウンで**名前をつけて保存**を選択、一旦デスクトップ等に保存をします。

- ③ RefWorks にログインします。

- ④ 左上部のツールバー「レコード」から「インポート」を選びます。

The screenshot shows the RefWorks software interface. The toolbar at the top has buttons for '新規追加' (New Addition), 'インポート' (Import), 'エクスポート' (Export), and '近インポートされたレコード' (Recently Imported Records). The 'Import' button is highlighted with a green circle. The main area shows a list of records with columns for 'レコードID' (Record ID), '雑誌記事' (Magazine Article), and '表題' (Title). A record for '日本看護歴史学会 第20回学術集会シンポジウム 続ごく看護の歴史を現在から未来へ「看護としての看護の道」' is selected. The source is '2015-11' and the folder is '最近インポートされたレコード' (Recently Imported Records).

The screenshot shows the RefWorks software interface with a green box highlighting the 'Import' button in the toolbar. The toolbar buttons are '新規追加' (New Addition), 'インポート' (Import), 'エクスポート' (Export), and '近インポートされたレコード' (Recently Imported Records).



- ⑤ インポートフィルター/データソースで「RefWorks Tagged Format」を、データベースで「Tagged Format」を選びます。
- ⑥ 参照ボタンをクリックして、先ほど保存したファイルを指定します。
- ⑦ 右下部の「Import」ボタンをクリックすれば、完了です。
- ⑧ インポートした情報を確認する場合は、「最後にインポートされたレコード」をクリックすると、情報が表示されます。



DB：国立国会図書館サーチから文献情報を RefWorks に保存する場合、全ての情報が保存されないことがあります。
予め、ご了承ください。
(論文情報なら巻号がなかったり、図書情報なら、章別のタイトルがなかったり)

DB : ProQuest Ebook Central の場合



- ① まず、情報を取り込みたい eBook を選びます。
※事例では、分野（科目）検索で「Science:Zoology（動物学）」より選択しました。
- ② ①で選んだ eBooks のタイトルをクリックし、詳細情報を表示させます。

Thalamic Networks for Relay and Modulation
-Minciachchi, Diego Molinari, Marco Macchi, Giorgio Jones, Edward G.

利用可能状況
ご利用の団体ではこのブックの利用に上限はありません。

オンライン読書の利用可能状況
47 ポート可能なページ数(479)
47 総回数のページ数またはダウンロード可能な章(479)

全文ダウンロード利用可能
このブックを21日間貸出します。

ブック引用

目次 説明

Front Cover

Copyright Page

Table of Contents

Dedication

目次

Thalamic Networks for Relay and Modulation

Copyright Page

Table of Contents

Dedication

書名 目次 著者

タイトル Thalamic Networks for Relay and Modulation

サブタイトル Pergamon Studies in Neuroscience

シリーズ Studies in Neurosciences

出版社 Elsevier Science

刊行年月 2013-09-03

日出日 N/A

言語 English

ISBN 9780080422749

EBOOK ISBN 9781483163505

その他ISBN 0080422748

ページ数 462

1章後のページ Neural circuitry - Congresses.
Thalamus - Physiology - Congresses.

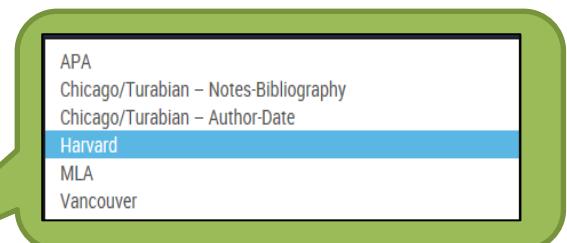
LC分類号 [QP383.5 - T48 1993eb]

デューイング番号 599

本種類 Book

- ③ 画面左手の下部にある
[ブックを引用] をクリックします。

- ④ RefWorksへのエクスポート形式を決めるためのポップアップが表示されます。
- フォーマットを決定します。
デフォルトでは、「MLA」になっていますが、いくつか選択肢があるので、選ぶこともできます。



引用

引用のコピー

フォーマット **MLA**

Minciachchi, Diego, Marco Molinari, Giorgio Macchi, and Edward G. Jones. Thalamic Networks for Relay and Modulation, edited by Diego Minciachchi, et al., Elsevier Science, 2013. ProQuest Ebook Central, <https://ebookcentral.proquest.com/lib/tachibana-u/detail.action?docID=1648865>.

コピーするには **Control-C** を押してください

引用のエクスポート

RefWorks EndNote/Citavi

閉じる

その下の枠内に形式見本が表示されるので、参考にしてください。

- 引用のエクスポートで
[RefWorks] ボタンをクリックしてください。

どのバージョンのRefWorksをエクスポートしますか?

古いRefWorksにエクスポート

新しいRefWorksにエクスポート

古いRefWorksのロゴに見覚えがあり、古いRefWorksアカウントをお持ちの場合、エクスポート先としてこのバージョンを選択してください。古いRefWorksは、多くの団体で利用されているRefWorksのバージョンです。

□ 今後通知しない(クッキーを削除することでこれをセットできます)。

- ⑤ RefWorks のバージョンを訊かれるので、左手のオレンジ色のバージョンをクリックしてください。

RefWorks

RefWorksについて 管理者 他の製品 お問い合わせ ヘルプ

RefWorksが初めての方はこちらへ
新規アカウントを申し込む

RefWorksの資格情報を使用してログインする

ログイン名
[]

パスワード
[]

Keep my session open for 14 days

ログイン

ログイン情報をお忘れですか?
その他の資格情報を使用してログインする

[Athensの資格情報](#)
[自分の権限の資格情報 \(Shibboleth\)](#)

個人情報の取り扱いについて

- ⑥ ご自身の ID・パスワードで RefWorks にログインします。

レコードをインポートする

インポートが完了しました - 1件が取り込まれました。

▶ インポートログ
▶ 重複チェックオプション

重複データの確認 最後にインポートしたレコードを見る

- ⑦ すでに④でインポートの準備が整っているので、直ちにインポートが始まります。

完了したら、画面右下にある
最後にインポートしたレコードを見る
をクリックして、確実にインポート
できているか、確認しましょう。

レコード > 最近インポートされたレコード

レコード フォルダの管理

対象レコード
○選択したレコード ○ページ ○すべてのレコード

並べ替え
著者、第 1

表示形式
標準

レコードID 393 書籍 レコード 1 の 1

書名 Thalamic Networks for Relay and Modulation
ソース 2013, Elsevier Science, Kent
フルダ [最近インポートされたレコード](#)

- ⑧ できました。
取り込み成功です。

DB : Oxford Medicine Online の場合

You are looking at 1-1 of 1 books

Download result of the search (.pdf)

14 CHAPTERS 1 BOOKS

Items per page: 10 Sort by: Title - A to Z Starting with: Go View: - =

Cerebral Cortex: Architecture, Connections, and the Dual Origin Concept 

Deepak Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni

Print Publication Year: Jul 2015 Career: Doctor, Qualified, early specialism training

Series: Other Specialty: Clinical Medicine, Neurology

Published Online: Aug 2015 Item type: book

eISBN: 9780190209704 ISBN: 9780195385151

DOI: 10.1093/med/9780195385151.001.0001

This resource is a comprehensive and detailed work covering the dual nature of the organization of the architecture and connections of the cerebral cortex. After establishing the ... [More](#)

① まず、情報を取り込みたい eBook を選びます。

② ①で選んだ eBooks のタイトルをクリックし、詳細情報を表示させます。

③ 画面右手の上部部にある
(えんぴつマーク)
をクリックします。

④ プレビューさせるフォーマットと、
エクスポートするフォーマット
を決めるためのポップアップが
表示されます。

➤ プreviewフォーマットを決定
します。

➤ エクスポートのフォーマットを
決定します。

EXPORT ボタンをクリックして
ください。

Back to Results

Cerebral Cortex: Architecture, Connections, and the Dual Origin Concept 

Deepak Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni

Abstract
This resource is a comprehensive and detailed work covering the dual nature of the organization of the architecture and connections of the cerebral cortex. After establishing the evolutionary approach of the cerebral cortex's origin, this title systematically analyzes, in detail, the common principle underlying the structure and connections of sensory and motor systems. It describes the frontal, limbic, and multimodal association areas, as well as the long fiber pathways in a similar manner. The anatomical investigations have been complimented with current clinical and experimental ... [More](#)

Bibliographic Information
Publisher: Oxford University Press Print Publication Date: Jul 2015
Print ISBN-13: 9780195385151 Published online: Aug 2015
DOI: 10.1093/med/9780195385151.001.0001 [Read More](#)

Contents

- [+] Front Matter
- [+] Part I History of Architecture, Connections, and Dual Origin of Cerebral Cortex
- [+] Part II The Cerebral Cortex of the Macaque Monkey Viewed in the Context of the Dual Origin Concept
- [+] End Matter

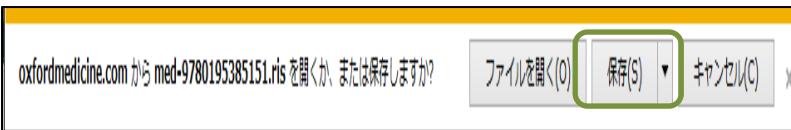
inciple underlying the structure and connections of sensory and motor systems. It describes the ...

Preview citation in **Select...** format.

Format **Select...** **EXPORT**

Select...
MLA
APA
Chicago
AMA

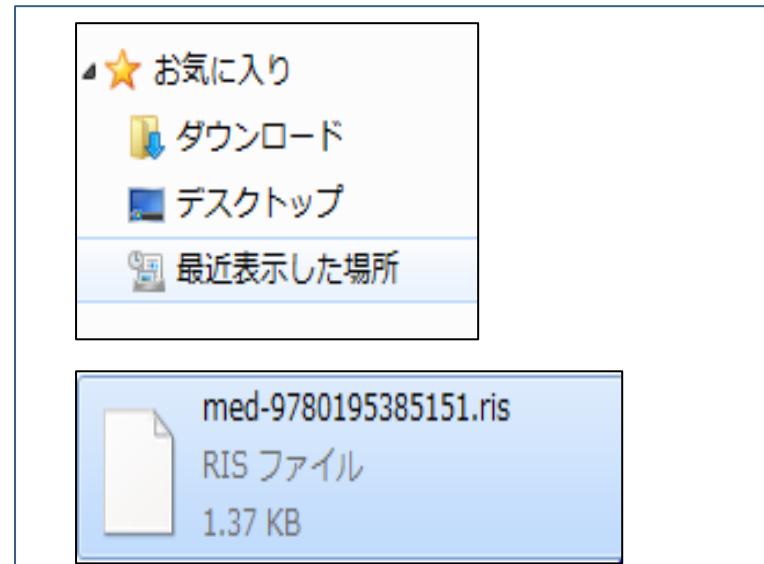
Select...
Word Document
EndNote
ProCite
ReferenceManager
RefWorks
BibTeX
Zotero (BibTeX)



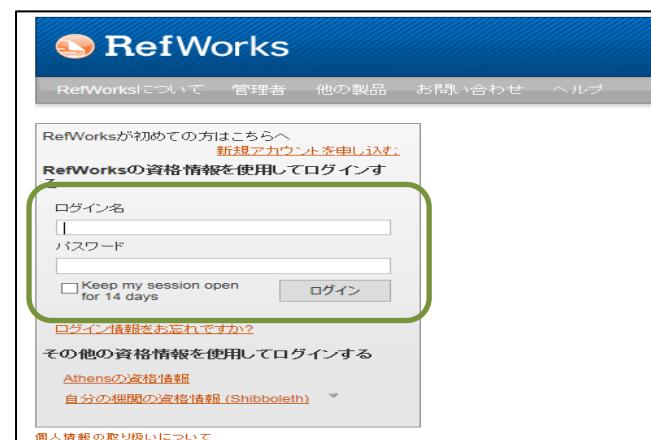
⑤ PC のモニタ下部に左記の表示が出るので、**保存**をクリックしてください。



⑥ 次は、**フォルダーを開く**をクリックしてください。



⑦ 「ダウンロード」もしくは「デスクトップ」に⑤⑥で保存した情報が保存されるはずです。
※⑥は⑤によって保存されているかを確認するための工程になります。

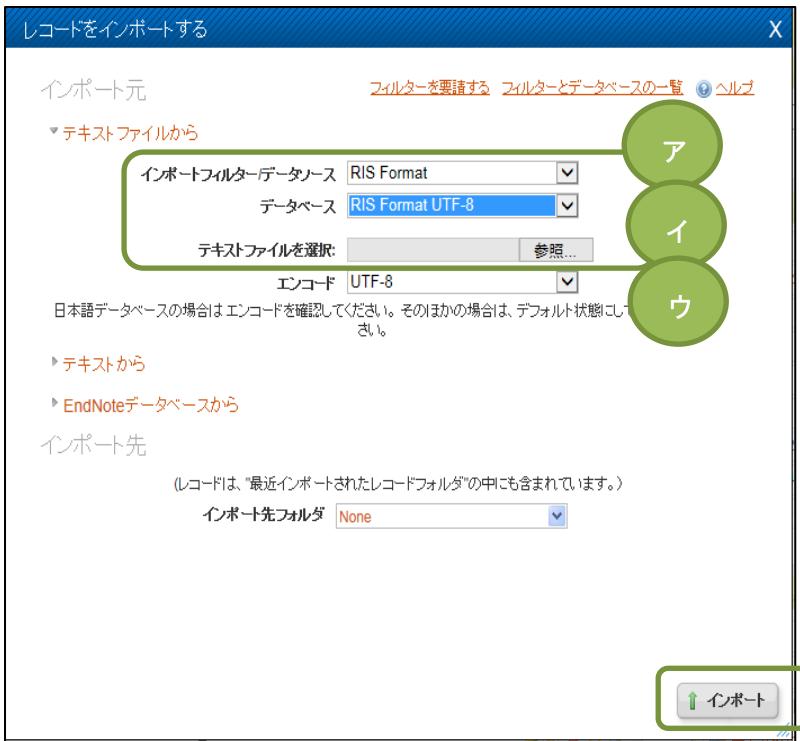


⑧ ご自身の ID・パスワードで RefWorks にログインしてください。



⑨ 左上部のツールバー「レコード」から「インポート」を選んでください。





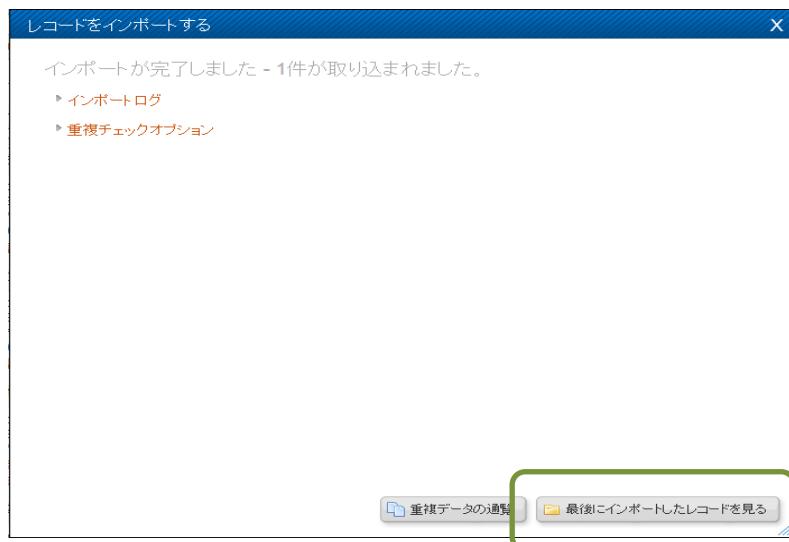
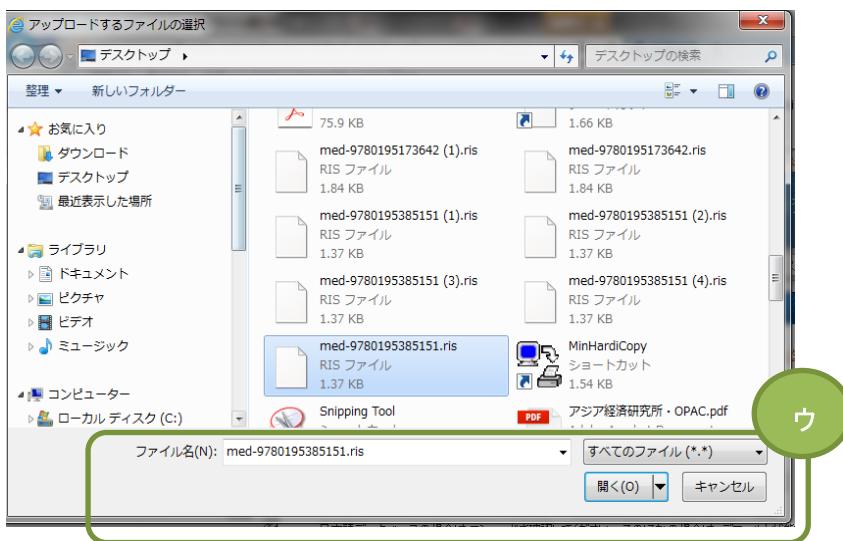
⑩ インポートのフォーマットを決める
ポップアップが表示されます。

ア) 「インポートフィルター/データソース」は、
必ず **RIS Format** を選択して
ください。

イ) 「データベースは」、必ず
RIS Format UTF-8 を選択して
ください。

ウ) 「テキストファイルを選択」は、参照
をクリックして、⑦の保存
ファイルを呼び出します。
※「すべてのファイル」にして
ファイルを開いてください。

インポートボタンをクリックします。



⑪ インポートがスタートするので、
完成了したら、

最後にインポートしたレコードを見るを
クリックしてインポートが成功
したか確認しましょう。

DB : Oxford Medicine Online の各章（コンテンツ）の場合

You are looking at 1-1 of 1 books

Download result of the search (.pdf)

14 CHAPTERS 1 BOOKS

Items per page: 10 Sort by: Title - A to Z Starting with: Go View: - =

Cerebral Cortex: Architecture, Connections, and the Dual Origin Concept

Deepak Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni

Print Publication Year: Jul 2015
Series: Other
Published Online: Aug 2015
eISBN: 9780190209704
DOI: 10.1093/med/9780195385151.001.0001

Career: Doctor, Qualified, early specialism training
Specialty: Clinical Medicine, Neurology
Item type: book
ISBN: 9780195385151

① まず、情報を取り込みたい eBook を選びます。

② ①で選んだ eBooks のタイトルをクリックし、詳細情報を表示させます。

③ ②の下部に「Contents」が表示されるので、RefWorks に取り込んでおきたい章の分を選んでクリックしてください。

Back to Results

Cerebral Cortex: Architecture, Connections, and the Dual Origin Concept

Deepak Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni

Abstract
This resource is a comprehensive and detailed work covering the dual nature of the organization of the architecture and connections of the cerebral cortex. After establishing the evolutionary approach of the cerebral cortex's origin, this title systematically analyzes, in detail, the common principle underlying the structure and connections of sensory and motor systems. It describes the frontal, limbic, and multimodal association areas, as well as the long fiber pathways in a similar manner. The anatomical investigations have been complimented with current clinical and experimental ... More

Bibliographic Information
Publisher: Oxford University Press
Print ISBN-13: 9780195385151
DOI: 10.1093/med/9780195385151.001.0001 Read More

KYOTO TACHIBANA UNIVERSITY

Sign in

Search within...

Subject(s) in Oxford Medicine Online

Clinical Medicine
Neurology

Related Books

Brain Architecture
Neuroradiology Cases

Contents

- [+] Front Matter
- [–] Part I History of Architecture, Connections, and Dual Origin of Cerebral Cortex
 - 1 Introduction
 - 2 Architectonics: History and Principles
 - 3 Dual Organization of the Cerebral Cortex
 - 4 Cortical Connections: History and Principles
- [+] Part II The Cerebral Cortex of the Macaque Monkey Viewed in the Context of the Dual Origin Concept
- [+] End Matter

Contents

- [+] Front Matter
- [–] Part I History of Architecture, Connections, and Dual Origin of Cerebral Cortex
 - 1 Introduction
 - 2 Architectonics: History and Principles
 - 3 Dual Organization of the Cerebral Cortex
 - 4 Cortical Connections: History and Principles
- [+] Part II The Cerebral Cortex of the Macaque Monkey Viewed in the Context of the Dual Origin Concept
- [+] End Matter

④ ③の状態になったところで、(えんぴつマーク)をクリックします。

Cerebral Cortex: Architecture, Connections, and the Dual Origin Concept

Deepak Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni

Publisher: Oxford University Press
Print ISBN-13: 9780195385151
DOI: 10.1093/med/9780195385151.001.0001

Print Publication Date: Jul 2015
Published online: Aug 2015

KYOTO TACHIBANA UNIVERSITY

Sign in

Search within...

Contents

[+] Front Matter

[–] Part I History of Architecture

Architectonics: History and Principles

Chapter: Architectonics: History and Principles
Author(s): Deepak N. Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni
DOI: 10.1093/med/9780195385151.003.0002

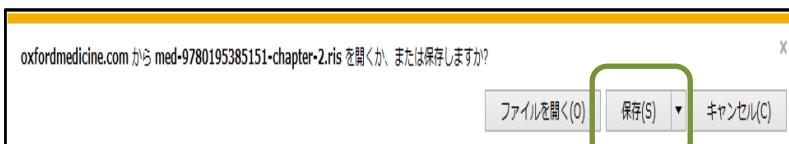
This chapter offers a brief historical account of various studies dealing with the architecture of the authors since the turn of the 20th century. It raises the issue of the need for a further look at the context of the dual origin of the cerebral cortex.

Download chapter (.pdf)

取り込みたい情報



- ⑤ 「プレビューフォーマット」と、「エクスポートフォーマット」を選び、**EXPORT**ボタンをクリックします。



- ⑥ PC モニター下部に左記の表示ができるので、**保存**ボタンをクリックしてください。



- ⑦ 次は、**フォルダーを開く**ボタンをクリックしてください。



「ダウンロード」もしくは、「デスクトップ」に⑥⑦で保存した情報が保存されているはずです。
※⑦は、⑥によって情報が保存されているか確認する工程です。

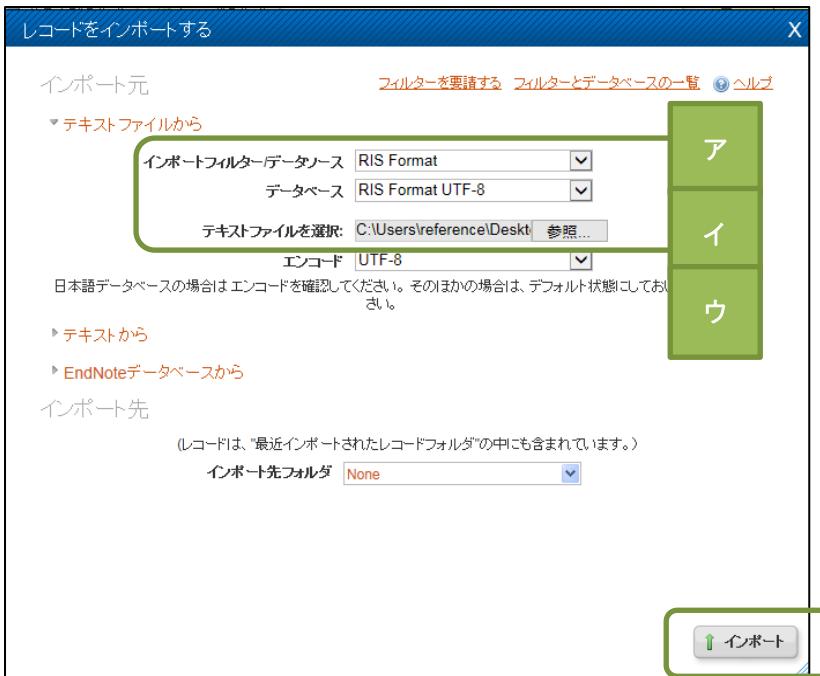
※保存された情報のタイトルに「chapter」と記されているので、章の情報が取得できていることが分かります。



- ⑧ ご自身の ID・パスワードで RefWorks にログインしてください。



- ⑨ 左上部のツールバー「レコード」から「インポート」を選んでください。



⑩ インポートフォーマットを決定してください。

ア) インポートフィルタ-/データソース

… **RIS Format** **※必須**

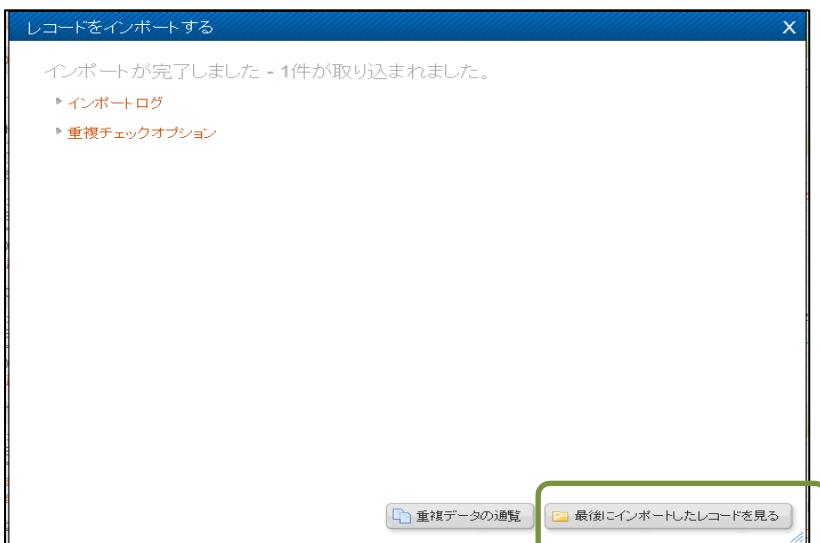
イ) データベース

… **RIS Format UTF-8** **※必須**

ウ) テキストファイルを選択

… ⑦の保存ファイルを呼び出す

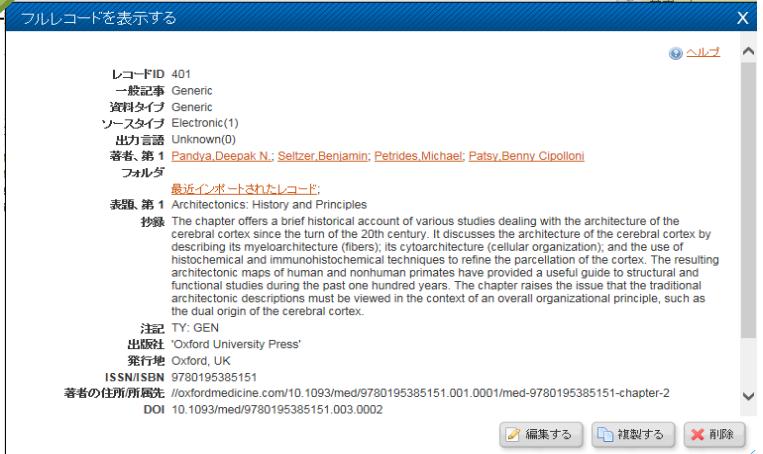
【インポート】ボタンをクリック



① 直ちにインポートがスタートします。
完了したら、
【最後にインポートしたレコード見る】を
クリックし、インポートが成功したか、
確認してください。



② 取り込み成功です。
はっきり内容を確認する場合は、
(ムシメがねマーク) クリックして
みてください。【フルコード表示】





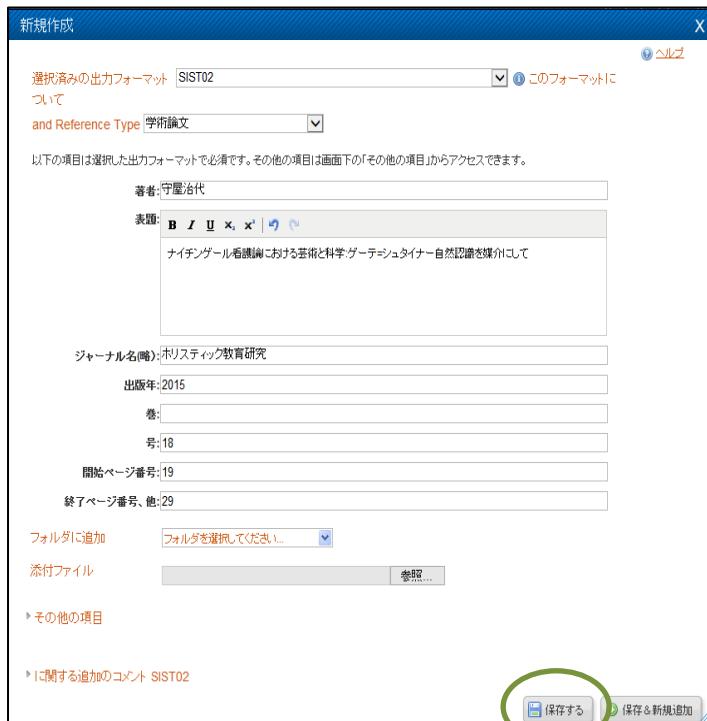
ひとくちメモ

京都橘大学図書館検索：webOPAC は、RefWorks には対応していません。
検索結果を保存する場合は、ブックマーク機能を利用して下さい。

④手入力で情報を追加保存する方法

非効率的のようでいて、意外と応用が利くものです。

※ 例 ※ 論文名：「ナイチンゲール看護論における芸術と科学：ゲーテ＝シュタイナー自然認識を媒介にして」
著者名：守屋治代
雑誌名：『ホリスティック教育研究』
巻号：(18)
ページ：p.19-29
発行年：2015
出版者：日本ホリスティック教育協会



- ① 左上部のツールバー「レコード」から、「新規追加」を選びます。
- ② 新規作成のための画面がポップアップで表示されます。
- ③ 選択済みの出力フォーマットは、じつは何でもよいのですが、とりあえず、国内で一般的になりつつある「SIST2[シスト2]」を選んでみましょう。
※P.4 参照
- ④ **and Reference Type** は、資料のタイプのことですので、雑誌等の論文記事であれば「学術論文」を、図書情報であれば「書籍」を選びましょう。
- ⑤ 著者、表題、ジャーナル名、出版年、巻号、開始ページ、終了ページは、できる限り入力しておきます。
- ⑥ あとは、右下部の 保存する をクリックすれば完了です。



ひとくちメモ

- 著者が複数いるときには、「；」（セミコロン）で区切りましょう。
- 外国人名の場合は、姓「,」（カンマ）名の順に入力しましょう。
(日本人名の場合も、姓名の間に「,」（カンマ）を入れておくと良いでしょう)
※セミコロンや、カンマは半角で入力
- 表題に太字、イタリック文字などを使用する必要はありません。
- ジャーナル名（雑誌名）は、（略）となっていますが、正式名を入力しましょう。

⑤ウェブページを参考文献として RefWorks に保存する方法

インターネット上のウェブページを一種の参考文献として RefWorks に登録（保存）することができます。

- ※登録保存する方法としては、P.9 の手入力で情報を追加保存する方法が参考になります。
- ① 左上部のツールバー「レコード」から、「新規追加」を選びます。
 - ② **選択済みの出力フォーマット**は、とりあえず、日本で一般的になりつつある「SIST2[シスト2]」を選びます。
 - ③ **and Reference Type** は資料のタイプですので、「電子ジャーナル」もしくは「ウェブサイト」を選びましょう。

新規作成

選択済みの出力フォーマット SIST2

について

and Reference Type **ウェブサイト**

以下の項目は選択した出力フォーマットで必須です。その他の項目は画面下の「その他の項目」からアクセスできます。

著者:

表題: **B I U x x² | ↵ ↲**

ジャーナル名(略):

アクセス、月日:

URL:

フォルダに追加 **フォルダを選択してください...**

添付ファイル

▶ **その他の項目**

- ④ 「著者」：該当のページに著者、または編者があればそれを入力してください。
不明の場合は、確認できる情報を入力しておきましょう。
- 「表題」：該当ページのタイトル（ウェブサイトの名称ではない）を入力してください。
- 「アクセス年」「アクセス月日」：ウェブサイトを参照した年月日を入力してください。
項目には、「11-01」のように入力してください。
- 「URL」：該当のページの永続的なURLを入力します。

もし、個別にもっと入力しておきたい項目がある場合には、**【他の項目】**をクリックすれば、たくさんの情報を入力保存しておくことができます。

- ⑤ **【フォルダに追加】** は指定しておく必要はありません。
あとは、右下部の  をクリックすれば完了です。



ひとくちメモ

インターネットのウェブサイトでも提示の仕方は、図書や雑誌論文の場合と大きく変わりませんが、アクセスできるURL（アドレス）と自分がアクセスした日時を必ず明記しなければなりません。ウェブサイトは頻繁に更新されることもありますし、削除されてしまうこともあります。自分がそのサイトを閲覧した日時を明記してください。
尚、論文の参考文献としてウェブサイトを使用する場合は、信頼できるサイトの内容かをよく確認しましょう。

⑥フォルダを作つて整理する方法

RefWorksに保存した情報全てが最重要というわけではありませんよね。

ということで、文書管理をスマートに行なうためにフォルダを作つて、分類して保存しておくことをおススメします。



① 左上部のツールバー下の「**フォルダの作成**」アイコンをクリックします。

② 「**フォルダの新規作成**」のポップアップが表示されるので適宜、フォルダ名を入力して
作成ボタンをクリックします。

③ 新たに作成したフォルダは、
「**フォルダの管理**」タブをクリックする
か、右サイドのリスト-フォルダを参照して
ください。

④ フォルダを指定しないで保存した場合は、
後からフォルダを選択して格納する
ことができます。
「**最近インポートされたレコード**」画面
から、画面中央部分にあるフォルダの
アイコンにカーソルを寄せると、作成して
おいたフォルダが表示されるので、選んで
クリックしてください。



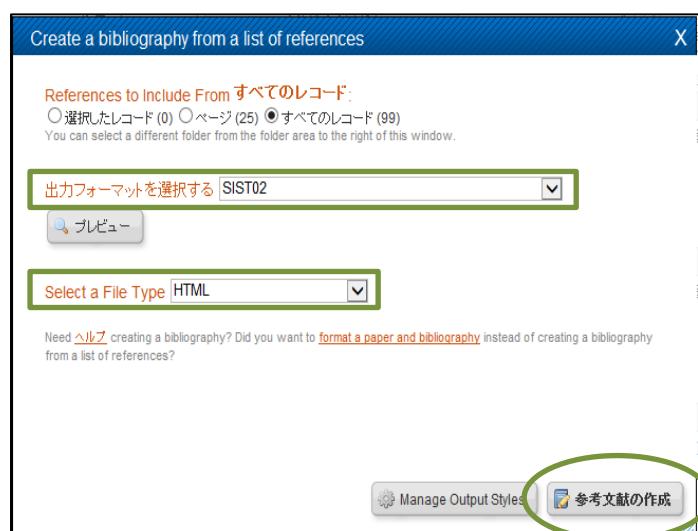
⑦文献リストを作成する方法

今、自分が執筆している論文や、レポートに RefWorks に保存している文献情報を「参考文献」としてリストを作成、論文やレポートの最後に追加することができます。

■ レコード一覧から「文献リスト（メモ帳-テキストファイル）」を作成

もっともシンプルで、簡単に「文献リスト」が作成できます。

論文や、レポートへの追加等の加工は、後から自身で行う必要がありますが、その分、汎用性が高いので使いやすく、おススメです。



① 左上部のツールバー下の「参考文献の作成」アイコンをクリックします。

② 「文献リスト」のフォーマットを決めるためのポップアップが表示されますので、
「出力フォーマットを選択する」で「SIST2」を選んでください。
[Select a File Type]では、「HTML」を選んでください。

③ 右下部の「参考文献の作成」をクリックすれば、別画面が開き、指定した書式（「SIST2」）での「文献リスト」が表示されます。

あとは、コピーアンドペーストなどで論文や、レポートに貼り付けるなどして利用します。

（テキストファイルで保存しておけば、いつでも使えますね）

1. 日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム「看護の歴史を現在から未来へ「看護としての看護の道」を主体的に日本赤十字看護大学名誉教授・川嶋みどり氏が講演：経験年数の違う看護師と学生がパネリストとして参加。 2015-11,
2. 日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム「看護の歴史を現在から未来へ「看護としての看護の道」を主体的に日本赤十字看護大学名誉教授・川嶋みどり氏が講演：経験年数の違う看護師と学生がパネリストとして参加。 2015-11,
3. 異文化の尊重と受容が力 イスラム圏を攻略した東京海上 (特集 アジアで失敗しない「人の活用法」) -- (経営幹部のための人材活用術). 週刊東洋経済, 2012, no. 6413, p. 63.
4. 小児がん看護 : Journal of Japanese Society of Pediatric Oncology Nursing. 2006,
5. First International Conference Japanese Society of Cancer Nursing : cancer nursing: world wide topics : proceedings. [Japanese Society of Cancer Nursing], 2003,

■ 原稿ファイルから「文献リスト（Word）」を作成

予め、「文献リスト」を挿入する word 文書（原稿ファイル）を作成しておくことで、指定したスペースに「文献リスト」を差し込むことができます。

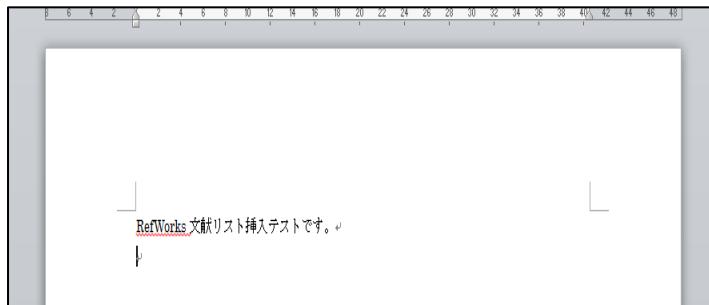
論文やレポートの完成形に近づきます。

Point

論文やレポートは、【Word】で作成しておく必要があります。

また、論文やレポートのファイル名は、日本語を含まない、英数文字だけのものにしておかなければなりません。

RefWorks が、「文献リスト」を追加して Word ファイルを返す際に日本語を含むファイル名では正しく処理されないことがあるからです。

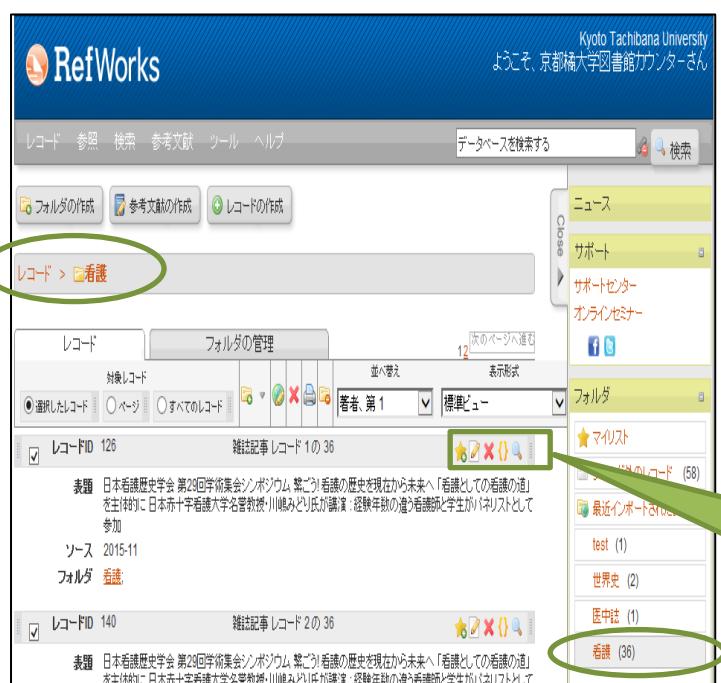


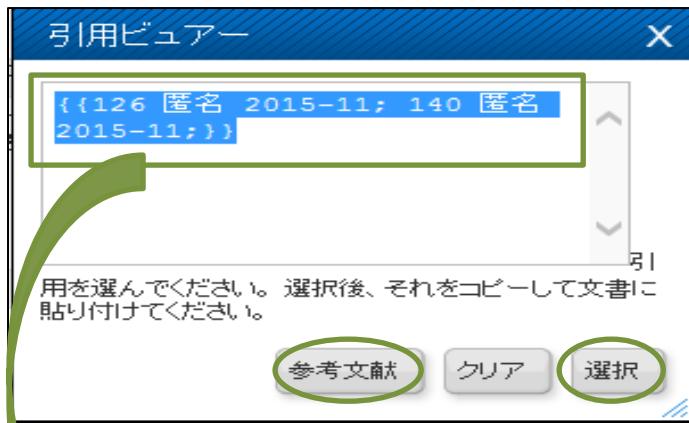
- ① 英数文字だけのファイル名で保存されている論文、レポート原稿を用意します。

- ② RefWorks 画面右サイドのリストーフォルダより、「文献リスト」を作成したいフォルダを選択します。

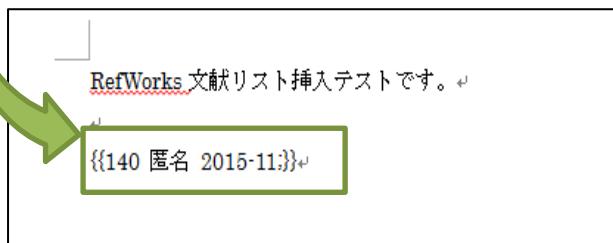
※事例では「看護」フォルダを選びました。

- ③ 「文献リスト」にしたい情報（レコード）の右側にある { } (引用する) アイコンをクリックします。

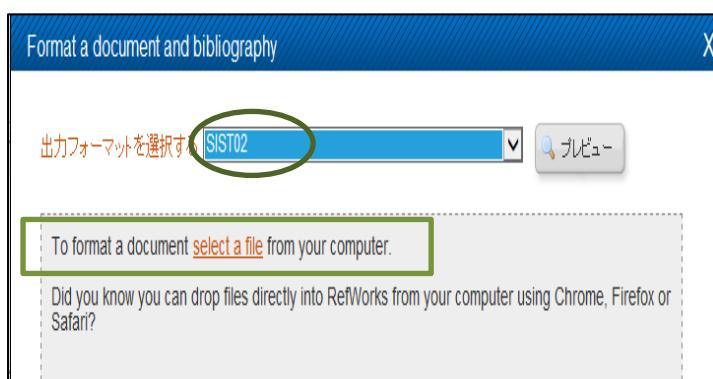




- ④ 「引用ビューアー」がポップアップ表示されるので、**選択**ボタンをクリックします。文字網掛になっている箇所をコピーし、①で準備しておいた文書ファイルに添付し、一旦保存します。

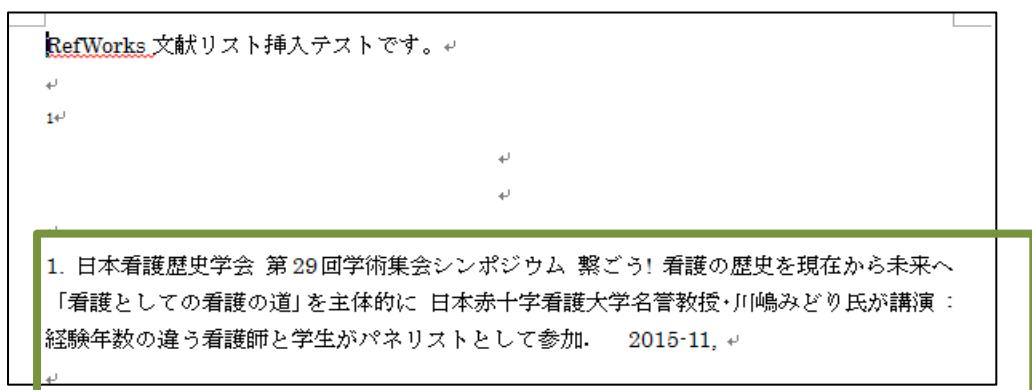


- ⑤ 「引用ビューアー」の**参考文献**ボタンをクリックします。



- ⑥ ポップアップで出力するフォーマットや、保存する文書ファイルを選びます。
出力フォーマットを選択するは、「SIST2」を、
Select a file は、①の文書ファイルになります。
文書ファイルを開くと、指定した場所に

「マキナリーフォルダ」に表示されます



■ レコード一覧から「文献リスト（Excel）」を作成

比較的シンプルで、簡単に「文献リスト」が作成できます。

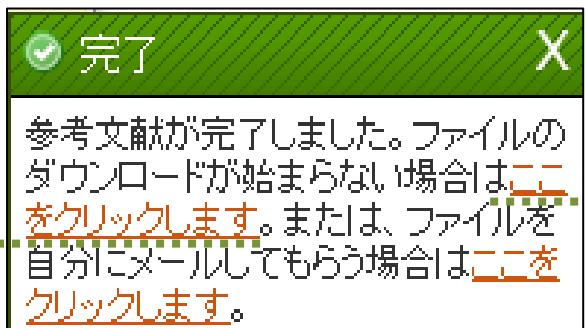
論文や、レポートへの追加等の加工は、後から自身で行なう必要があります。



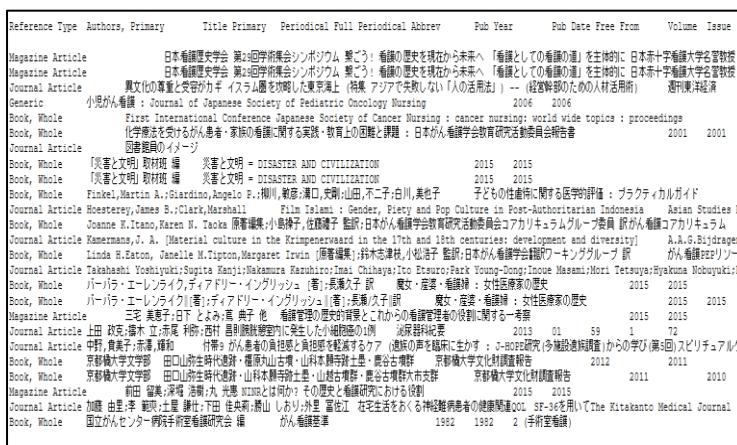
- ① 左上部のツールバー下の
「参考文献の作成」アイコンをクリック
します。



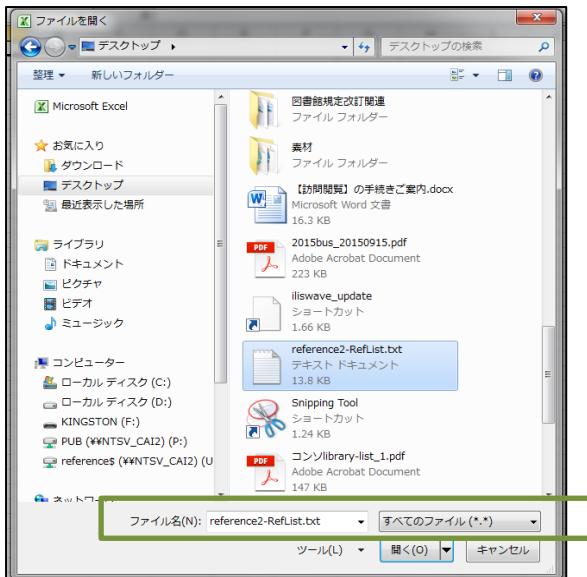
- ② 「文献リスト」のフォーマットを決めるためのポップアップが表示されますので、
出力フォーマットを選択する
で「Tab Delimited」を選んでください。
Select a File Type では、
「テキスト形式」を選んでください。



- ③ 右下部の  参考文献の作成 をクリックすれば、別画面が開き、指定した書式（「Tab」）での「文献リスト」が表示されます。



- ④ なかなか「文献リスト」が表示されない場合は、画面右下に表示される【完了】アラートの1つめの“ここをクリックします”をクリックしてみてください。



⑤ 表示された「文献リスト」をテキストファイル形式で一旦デスクトップに保存します。

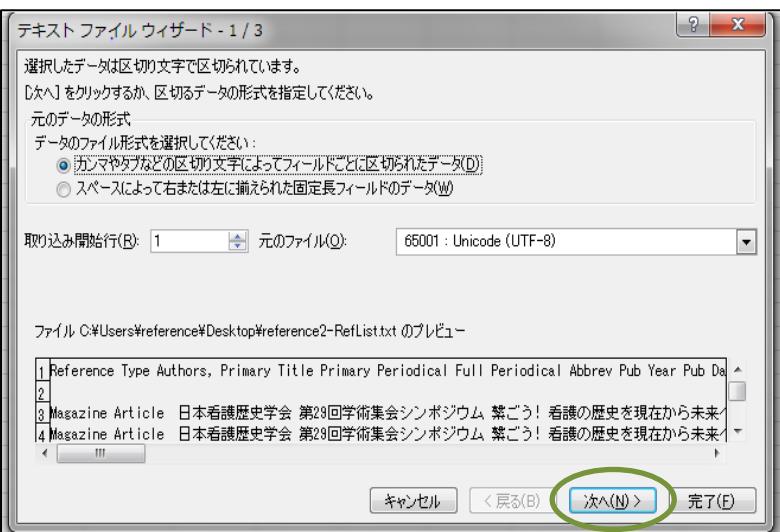
⑥ Excel を開き、「ファイルを開く」から、⑤で保存したテキストファイルを選び、開くボタンをクリックします。

⑦ 表示される

「テキストウィザード」に従って処理を進めます。

(次へボタンをクリックすると、次の処理画面に進みます。)

⑧ 最終的に Excel に⑤のリストが転記されて表示されるはずです。



Reference Type																
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	Notes	Per	
1	Reference Type	Authors, Primary	Title Primary	Periodical	Pub Periodical	Pub Year	Pub Date	Volume	Issue	Start Page	Other Page	Keywords	Abstract			
2																
3	Magazine Article		日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム 禁ごう！看護の歴史を現在から未来へ			Nov-15	Nov-15								ID: R0000C	
4	Magazine Article		日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム 禁ごう！看護の歴史を現在から未来へ			Nov-15	Nov-15								ID: R0000C	
5	Journal Article		異文化の尊重と受容が「週刊東洋経済」			2012	9月15日			6413	63					
6	Generic		小児がん看護：Journal			2006	2006								ID: R1000C	
7	Book, Whole		First International Conf			2003	2003								ID: R1000C	
8	Book, Whole		化学療法を受けるがん患者			2001	2001								ID: R1000C	
9	Journal Article		図書館員のイメージ													
10	Book, Whole		「災害と文明」取材②災害と文明 = DISASTER			2015	2015								ID: R1000C	
11	Book, Whole		「災害と文明」取材②災害と文明 = DISASTER			2015	2015								ID: R1000C	
12	Book, Whole		Finkel,Martin A,Gian	子どもの性虐待に関する		2013										
13	Journal Article		Hoesterey,James B Film Islami : Gender, Ple	Asian Studie		2012	6	36	2	207	226	MASCULIN	Popular cu MG: Article			
14	Book, Whole		Joanne Kitano,Karen	がん看護アカリキュラ		2007	2007								ID: R1000C	
15	Journal Article		Kamermans,J. A.	【Material culture in the A.A.G.Bijdrag A G Bijdr		1999		39	1月13日	1	400	Cultural Ch			ID: 191490	
16	Book, Whole		Linda H.Eaton,Jane	がん看護PEPリソース :		2013	2013								ID: R1000C	
17	Journal Article		Takahashi Yoshiyuk	高リスク神経芽腫の標準日本小児血		2012	11	54回・10回			214					
18	Book, Whole		バーバラ・エーレンラ魔女・産婆・看護婦：女			2015	2015								ID: R1000C	
19	Book, Whole		バーバラ・エーレンラ魔女・産婆・看護婦：女			2015	2015								ID: R1000C	
20	Magazine Article		三宅 美恵子:日下と看護管理の歴史的背景			2015	2015								ID: R0000C	
21	Journal Article		上田 政克, 槙木 立, 横勝頼	室内に発生した泌尿器科紀		2013	1	59	1	72						
22	Journal Article		中野 貞美子, 赤澤 順付	9 がん患者の負担がん看護		2014	3	19	3	325	327					
23	Book, Whole		京都橘大学文学部	田口山弥生時代遺跡・京都橘大学		2012										
24	Book, Whole		京都橘大学文学部	田口山弥生時代遺跡・京都橘大学		2011										
25	Magazine Article		前田 留美, 深堀 浩和	NINRとは何か? その歴史		2015	2015								ID: R0000C	
26	Journal Article		加藤 由里, 李 範夷	: 在宅生活をおくる神経難 The Kitakant		2014	5	64	2	197	203	*質問紙法	本研究では			
27	Book, Whole		国立がんセンター病	がん看護基準		1982	1982	2 (手術室)							ID: R1000C	



Point

Excel に「文献リスト」を転記することを目的としているため、「文献リスト」の形式は選択できません。

過去に作成している「文献リスト」や、これから作成する「文献リスト」とは項目が異なる可能性があります。ご了承ください。

本来、Refworks は、テキストファイル形式にしろ、Word にしろ、目的に適った「文献リスト」項目を自動作成できることを利点としていますが、Excel への転記の場合は、タブ入力しなければならないため、目的通りの「文献リスト」項目での出力はできません。



困ったときは

研究テーマ等に沿ってどんな文献があるのか調査の段階で行き詰まったり、どうやって調査をすすめるべきか迷った時は、「事項調査」といって、図書館 2 階レファレンスカウンターへご相談ください。

その他、データベースの使い方など、分からないう�があれば、気軽にお問い合わせください。

⑧おまけ

データベース名	RefWorksへのダイレクトな取り込み
京都橘大学図書館	×
CiNii Books/Articles	○
医中誌 Web	○
メディカルオンライン	×
医書.jp (旧 MedicalFinder)	○
MDL (国立国会図書館) -OPAC	△
最新看護索引 Web	×
日経 BP 記事検索サービス	×
EBSCO host	○
PubMed	△
Science Direct	○